

### ■英国：2013年の再エネ発電電力量が前年比30%増

英国エネルギー・気候変動省（DECC: Department of Energy and Climate Change）は2014年7月31日、2013年の再生可能エネルギーによる発電電力量が2012年比で30%上昇し、電源構成（kWh）全体に占める割合が14.9%（537億kWh）になったと発表した。中でも、陸上風力が121億kWhから170億kWhへ、洋上風力が76億kWhから114億kWhへ（導入量の増加と2013年を通して安定した風速が得られたことが要因）と、それぞれ大きな伸びを見せている。これにより、英国の最終エネルギー消費量に占める再エネ比率は2012年比1ポイント増の5.2%となった。しかし、2009年EU再エネ利用促進指令において、英国は2020年までに再エネ比率を15%まで引き上げることを義務付けられており、現状では大きな隔りがある。